

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:500252 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:500251 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力をお願い致します。
★JOSO脱プラ基金は注文番号:500254 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力をお願い致します。

食はいのち
Coop Joso

News Letter

2022年7月4回号 発行:常総生協広報G



2022-23年度活動テーマ(案)「つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～」

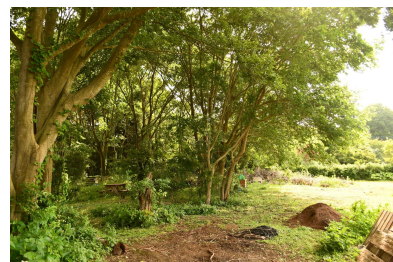
牛久市から新しい生産者が加わりました。 「女化ブルーベリーの森」を紹介します!



7月4回カタログ本紙(7月3回JOSOエールで先行企画)より、新しい生産者が仲間に加わりました。茨城県牛久市在住の女化ブルーベリーの森・本多恭子さんです。常総生協から車で約35分、取手方面から牛久沼を渡り龍ヶ崎市の松葉・長山地区を抜けると、まもなく「女化ブルーベリーの森」が見えます。その「ブルーベリーの森」の名の通り、森の中を抜けるとブルーベリーの圃場があります。7月4回では今一番味がのっている「ブライトウェル」または「パウダーブルー」という品種(※1)が届く予定です。

Q、ブルーベリーをはじめたきっかけは何ですか？

もともと親戚が他県でブルーベリー農家を営んでいるので馴染みがあり、漠然と農業への憧れはありました。父の定年退職をきっかけに茨城県龍ヶ崎に引っ越してきて、この女化の土地でブルーベリーができる環境があり、一念発起でブルーベリー農家になりました! 2011年からスタートし、ちょうど10年が経ちました。現在私と母の二人で1シーズン15品種、約800本の木を育てており、合計で約2トンの収穫量となります。



Q、栽培方法を教えてください!

「女化ブルーベリーの森」では農薬無散布、肥料は有機質を中心としたものを1シーズンに1回だけで、極力自然な状態のままで育てています。雑草への対策として「ウッドチップ(※2)」を敷いています。ブルーベリーは水分を多く必要とする果樹で、ウッドチップは除草効果と同時に保水効果があり、高温でも根に水分が行き届く工夫をしています。また、ブルーベリーの樹木は「浅め」に植えています。深すぎると土中でアルカリ性になってしまう、ブルーベリーの樹木には良くありません。ウッドチップで覆いかぶさるように(重しのような役割で)敷いています。



～ブルーベリーの特性～

一般的な果樹・野菜は弱アルカリ性の用土を好み、石灰などを撒いて土をアルカリ化しますが、ブルーベリーは特性上、酸性の用土(pH4.5～pH5.2 目安)でないと健康に育ちません。

また、ブルーベリーは比較的害虫や病害に強い木ですが「カミキリムシ」が天敵です。「カミキリムシ」が出た場合一般的には殺虫剤を使いますが、本多さんは都度手で潰しています。極力自然のままで育てる理由は、直接口の中に入れるものだからです。ブルーベリーの慣行栽培は除草剤・殺虫剤を使用するのが当たり前ですが、「自分の子どもに安心して食べさせられるか?」と考えた時にそうはいきません。また時季を限定して観光農園もおこ

なっていますが、子どもから大人までその場で美味しそうに食べる姿を見ると、化学的な農薬・肥料を使うわけにはいきませんね。

Q.2011年は東日本大震災・原発事故が起こった年ですが。当時はどのような状況でしたか？

震災の年にはまだブルーベリーが小さく、実も今ほど沢山はとれませんでしたが細々と農園をオープンさせました。世間では風評被害がありましたので、放射能検査をお願いし情報の公開をおこないました。観光農園という事もあり、お客様と直接お話しして「安全である事を理解してもらう」ということをずっと続けてきました。「顔の見える生産者」として対話を続け、消費者の方から信頼を得る事が大切な事だと学び、今後も続けていきたいと思っています。



～本多さんから、組合員へメッセージ～

常総生協の組合員として、毎週木曜日に供給してもらっています。毎回見ていたカタログに自分のブルーベリーが掲載される事になるので非常に恐縮しています。組合員としても生産者としても繋がる事ができて本当に嬉しいです。安心安全な美味しいブルーベリーで、たくさんの方の笑顔と健康のお手伝いをしたい！そんな想いで励んでいます。常総生協さんには、素晴らしい生産者さんが揃っていて緊張しますが、精一杯頑張ります。これからどうぞ宜しくお願い致します。

7月4回 19「本多さんの生ブルーベリー」(368円)397円

放射能検査結果：不検出<3.6<3.9

※1...7月4回にお届けする品種(予定)

・「ブライトウェル」→甘味系でみずみずしいマイルドな味わいなので、とても食べやすいです。樹高が低く摘み取りやすいので観光農園でも人気です。

・「パウダーブルー」→その名の通りパウダーがかかったように外観が綺麗な果実です。比較的小型で、甘味があって食べやすいです。

※2...入手先：北総フォレスト(千葉県北総地方の木材を使用)<https://hokusou-forest.co.jp/>



地産地消チーム～野菜チーム 清水農園の援農交流会～ 活動報告

当日は組合員家族8名、職員3名の合計11名で坂東市清水農園に援農活動に行きました。35℃越えの記録的な猛暑の中での作業となりました。

清水農園さんは1997年～野菜セットの生産者としてお付き合いをしている生産者です。常総生協と取引するきっかけを尋ねたところ、当時清水さんの友人が常総生協の組合員で、生産者として常総生協に紹介されたのが始まりでした。清水さんの農業スタイルは「少量多品目作付」。完熟した良質な堆肥(有機物)をしっかり含んだ土で様々な作物を作ります。ハウス栽培ではなく季節にあった露地野菜ばかり、つまり届いた野菜を食べるだけで、その時期の旬の野菜が何かわかってしまうのです。



当日の作業内容はじゃがいも堀りでした。最初に清水さんに手本を見せて頂き、いざ作業開始。想像していた以上にハードな作業で、土を堀り、収穫を繰り返し行なう為、指の筋肉痛になった職員もいました。当日は猛暑だった為30分おきに休憩をしながら熱中症対策をしながら作業を行ないました。早めに作業を終了し、残りの時間は日陰で休憩しながら、清水さんと談笑しながら交流しました。

今回の援農交流会は9月中の予定です。詳しい日程が決まり次第、お知らせいたします。

＜参加組合員感想＞

- ・おとうとが人参ぬいたのが楽しかったそうです。(流山市Hさん(お子さん))
- ・大きなものや小さなじゃがいも、出てくるたびに嬉しくなり、とても素敵な体験をさせていただきました。(流山市 Hさん)

＜清水さんへメッセージ＞

当日はとても暑い日でした。休憩や冷たいお茶のご配慮ありがとうございました。寒い日も暑い日も雨の日も風の日も...自然を相手に農業をすることの大変さ、大切さを感じることができました。毎週楽しみに野菜をいただいています。自然を味方につけられるような力強い・味のしっかりした野菜、いつもありがとうございます。またの機会に畑にお邪魔させて下さい。国産のポップコーンとても嬉しかったです！！さっそくおやつでいただきました。

(流山市 Hさん)

今年は行きます！『夏の遠足』

～第7回 知ること未来が見える 戦争の加害 パネル展～

日本が行った戦争で何があったのかを知り、未来のために、過ちを繰り返さないために、私たちも共に学び、次世代に継承していくことは大変重要なことです。負の記憶は知りたくない、触れたくないとお考えの方もいるかと思いますが、ほんのちょっと昔、父母の時代の歴史の事実です。避けて通ることはできません。

2016年に第1回の「戦争の加害」に関するパネル展示（主催：記憶の継承を進める神奈川の会）が開催され、今年は第7回。テーマは「軍都」として、派兵の拠点、軍需産業の中心地としての「広島」の戦争加害についてです。常総生協平和の集い「歴史を学ぼう～未来のために～」講座では、今年も夏休みの「遠足」を企画しました。

8月3日（水）に横浜の神奈川県民センターで、この「戦争の加害」パネル展を見学して、その後山田朗さんの講演を聞く、という日程です。みなさま、暑い最中ですが、是非ご参加下さい。

**歴史講座に参加されたことがない方も組合員でない方も
どなたでも参加できます！**

★当日スケジュールのご案内★ ※詳細は申込後、連絡いたします

○集合日時；2022年8月3日（水曜日）13時

○集合場所；かながわ県民センター1階ロビー

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2「横浜駅」西口から徒歩5分

○昼食後、パネル展示見学（かながわ県民センター1階展示室 入場無料）

○山田朗氏講演会；18時30分～20時30分（かながわ県民センターホール）
「大日本帝国の戦争」～膨張・侵略の77年と反省・隠蔽・忘却の77年

※資料代：500円

※詳細は裏面参照

○申込〆切；2022年7月22日

お問い合わせ；常総生活協同組合 本部 事務局 木内 tel 0297-48-4911

当日のお問い合わせ；tel 070-4369-5437（関谷）

-----キトリ-----

「歴史講座 社会科見学 夏の遠足」に申し込みます。（〆切：7/22）

コース：_____ 班名：_____ 組合員番号：_____

氏名：_____ 参加人数：大人 _____ 名 子ども _____ 名 電話番号：_____

※お電話、faxでのお申し込みも可能です。Tel 0297-48-4911 fax 0297-45-6675

※〆切を過ぎての参加申込は、常総生協本部までご連絡ください。

裏面に申込フォームのQRコードがあります

※次ページにWEB申し込み用のQRコードをご案内しています。

